

	中期経営目標【3年間】	短期経営目標【1年目】	目標達成のための手立て	評価	評価項目<評価方法>
確かな学力	幅広い視野を持ち、力強く挑戦し続ける生徒の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 付けたい「資質・能力」の育成に向け、ICTや書籍等を活用した基礎・基本の徹底と深い学びの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 付けたい「資質・能力」を育成するための指導方法の工夫・改善を行う。</li> <li>• ICTや書籍等の活用方法に関する職員研修を実施する。</li> <li>• 広島県公立高等学校入試問題分析を踏まえた各教科定期試験における記述式評価問題の作成。</li> </ul>	<p>2 学期 実施</p> <p>2,3 学期 実施</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>2 学期 実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1学期に実施した教職員アンケートにて「主体的な学びを促す指導の工夫、対話的で深い学びに向けた学習過程の工夫をおこなった」の項目に関する回答は肯定的解答が91.7%であった。今後も生徒に付けたい「資質・能力」を育成するための指導方法の工夫改善を継続して行っていく。</li> <li>• 「職員研修で学んだICTや書籍の活用方法を授業に生かすことができた」と肯定的な回答をする職員の割合が90%&lt;職員アンケート&gt; (2、3学期末実施)</li> <li>• 7月実施の生徒アンケートで「ICTや書籍等の活用で学びが深まったと感じる」と回答する生徒の割合は78.9%で、目標値の[80%以上]を僅かに下回った。(1、2学期末実施)</li> <li>• 「授業がわかる、おもしろい、楽しみである」の3項目で肯定的な回答をする生徒はそれぞれ92%、83%、72.9%と、全ての項目で目標値の[70%]を上回った。</li> <li>• 各教科において、広島県公立高等学校入試問題を意識した定期試験問題の作成に取り組んでいる。</li> </ul>
	基礎・基本の定着及び主体的に学び、協働し合う学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「主体的な学び」を促す学習課題の設定と指導課程の工夫をした単元計画作成、及びグループによる相互授業観察を行う。</li> <li>• 「振り返り」の指標を共有し、学習の内容をより効果的に振り返らせる。</li> <li>• 学力調査・定期試験において、正答率30%未満の生徒への定期試験期間中及び長期休業中の補充的学習を実施する。</li> </ul>	<p>2,3 学期 実施</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>3</p> <p>1月 実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 府南学園の各校の研究授業に積極的に参加し、授業改善の視点を得る。&lt;職員アンケート&gt; (2、3学期末実施)</li> <li>• 1学期もグループで相互授業観察を実施し、教職員は意欲的に相互観察を行うことができた。</li> <li>• 「主体的な学びを促す指導の工夫、対話的で深い学びに向けた学習過程の工夫を行った」と肯定的な回答をする職員の割合が91.7%で目標値の[70%]を大きく上回った。</li> <li>◎振り返りの視点をもって振り返りができている生徒は81.4%(目標値[90%以上])、一方で教職員の肯定的回答の割合は95.8%で、生徒と教員の回答に開きができています。教職員間で振り返りの視点の共有化を進めていく必要がある。</li> <li>◎定期試験の結果が30%未満の生徒が国語5% 数学12% 英語17%で、総合11.3%で目標値の[15%以下]を達成した。単元テスト等で80%以上の生徒が80%以上。1学期の単元テスト国語55.9% 社会56.5% 数学40.2% 理科41.9% 英語43.5%で総合47.6%</li> <li>◎昨年度の全国学力・学習状況調査に取り組みせ、課題がみられた問題を実施、1月に下学年で実施、正答率を70%以上にさせる。</li> </ul>
豊かな心・健やかな体	自分の周りや地域へ感謝の心を持ち自主的に貢献活動などの行動ができる生徒の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 生徒支援の充実(積極的・組織的な生徒指導体制の充実)</li> <li>• 不登校生徒の減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 生徒指導部会週1回開催による、情報共有化と計画的指導確立</li> <li>• Q-Uアンケート分析結果を活かした集団づくりの推進</li> <li>• 計画的な個人面談による生徒の実態把握</li> <li>• 教室に入りにくい生徒に対する学習環境の整備</li> </ul>	<p>2 学期 実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「先生はあなたの良い所を認めてくれていますか」についての1学期の肯定的回答は88.6%であった。2学期にこの数値を上回れるように取組を進めていく。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 生徒会活動等の充実による自己指導能力の育成及び自治活動の活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 生徒会活動や部長会を活性化し、生徒が主体的に活動する手立ての工夫を行う。(生徒朝会の定例化や集会で目標や課題の共有化を図る)</li> <li>• 学校行事や部活動を通して、生徒の主体的な活動を推進し、思いやりの心やリーダー性を発揮できる生徒を育てる。(学校・生徒会行事や執行部会・部長会・CS活動等を活用する)</li> </ul>	<p>3</p> <p>4</p> <p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「行事(体育大会・文化祭など)や生徒会活動(執行部・各種委員会など)、学級活動(係・班など)、部活動で、自分から進んで役割を果たそうとしている」というアンケート項目に対する生徒の肯定的回答は87.6%で、目標値の[90%]をわずかに下回っている。</li> <li>• 「地域貢献活動に自主的に参加した」生徒60%以上&lt;生徒アンケート&gt;⇒新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域の活動に参加していないため、1学期のアンケート評価は行っていない。</li> <li>◎「無言清掃」ができている生徒は89.9%で目標値の[80%以上]を上回った。</li> <li>◎「時と場に応じたあいさつができている」生徒は93.8%で目標値の[80%]を上回った。</li> </ul>
	基礎・基本となる健やかな体の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 規則正しい生活習慣が身に付いた生徒の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 体育授業の充実と部活動の活性化を図る。</li> <li>• 特別活動を通して、生活リズムを崩さない取り組みを行う。</li> </ul>	<p>4</p> <p>3</p> <p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎今年度は新体力テストが全国で実施されなかったが、本校で実施したテストと昨年度の全国のデータを比較したところ、「体力テストにおいて全国平均以上の項目70%以上」の目標に対し、結果は71%と目標を上回った。</li> <li>• 「体力を高めることを意識しながら生活している」という項目に対する肯定的回答は82.9%「生活リズムをよりよくすることを意識しながら生活している」生徒は82.9%で目標値の[85%]をわずかに下回っている。</li> <li>• 「休まないこと・遅れないことを意識しながら生活している」94.1%「授業・掃除・学活等の開始時刻を守っている」96.6%「身だしなみ(服装・頭髪)のルールを守っている」98.5%と、全ての項目で目標値の[90%]を上回った。&lt;生徒アンケート&gt;</li> </ul>

達成値 = 肯定的評価 和 / 回答数 × 100 (%)  
 達成度 = 達成値 / 目標値 × 100 (%)

〔自己評価〕	4: 100 ≤	3: 80 ≤ < 100
	2: 60 ≤ < 80	1: < 60

◎は府南学園共通項目